公営企業の抜本的な改革の取組状況（令和5年3月31日時点）

団体名	業種名	事業名	施設名
標茶町	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項	（下水道事業）広域化等

実施済	●
実施予定	
検討中	

（実施類型）

汚水処理施設の統廃合

処理場廃止あり	処理場廃止なし

公共下水・流域下水の統合	公共下水同士の統合	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他

汚泥処理の共同化	維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択（最適化）
		●

（取組の概要）

公共下水道、集落排水施設、浄化槽等の各種汚水処理施設の中から、最適な施設を選択して整備。

（実施（予定）時期）

平成		
22	2	23
年	月	日

（取組の効果額）

15 百万円(年)

（取組の効果額内訳）

・効果額　15百万円（年）
・内訳
　建設改良費　年10百万円
　維持管理費　年△25百万円

（取組の概要）

（検討状況・課題）